



Y O Uテレビ株式会社のコミュニティチャンネル「横浜ミストリー」上映会

各ケーブルテレビ事業者様が制作しているコミュニティチャンネルでは、地域の文化や歴史等を題材に地域の魅力を発信している。現在は、テレビに加えて、みるプラスやロコテレをはじめとしたスマートフォンアプリ等Web経由からでもコミュニティチャンネルを視聴することができる。

Y O Uテレビ株式会社(以下、「Y O Uテレビ様」)では、「横浜ミストリー」を始め、「新・素適音楽館(5月より「MOKUストーリー〜森の木憶〜」に番組名変更)」、「地元発見！ハマって★ハンジロウ」等の地域の歴史やグルメを紹介するオリジナル番組を制作・放送している。今回、Y O Uテレビ様にて「横浜ミストリー」を映画館で鑑賞する上映会を実施されたため、当社も参加した。また、取り組みについてY O Uテレビ様事業企画本部事業推進部の芝塚様にお話を伺った。

【Y O Uテレビ様 基本情報】

本社所在地	神奈川県横浜市
対象エリア	横浜市鶴見区、神奈川区、港北区南部、川崎市川崎区、幸区
対象世帯数	約300,000世帯 (ホームパス：約470,000世帯)



芝塚様

横浜ミストリー

「横浜ミストリー」とは、2003年から放送開始したY O Uテレビ様の人気番組である。横浜の歴史(ヒストリー)や文化に潜んだ謎(ミステリー)を解き明かすことをコンセプトとしたシリーズ番組で、番組名はヒストリーとミステリーを掛け合わせた造語から由来する。
なお、これまでに制作された本数は140本を超えている。

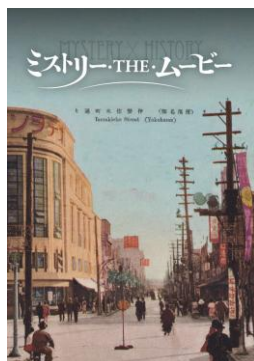
また、ケーブルテレビ番組アワードや「地方の時代」映像祭等の番組コンテストも受賞した。受賞をきっかけに全国のケーブルテレビ事業者様からの問い合わせもあり、現在95事業者で放送されている。

毎月放送後にファックスで感想を送られる根強いファンもあり、長年加入者様から愛され続けている番組となっている。

上映会について

【上映会詳細】

イベント名	横浜ミストリーを映画館のスクリーンで観よう！ ミストリー・THE・ムービー 上映会
日時	2025年3月30日(日) 10：00～12：00
会場	横浜伊勢佐木町「横浜シネマリン」
上映作品 (構成・演出 作道雄氏)	「廃墟から楽園へ」 「映画館の灯は消えない」 ※ディレクター作道 雄氏・ 映画監督林 海象氏のトークショー付



■実施経緯

横浜ミストリー上映会実施経緯は、2024年11月に放送した「映画館の灯は消えない」の制作でミニシアターの横浜シネマリンとの繋がりが生まれたことがきっかけである。この繋がりを機に「映画館でテレビ番組を観る」上映会の企画が立ち上がった。更に、上映する2作品とも映画監督・脚本家の作道氏がディレクションを担当したこともあり、トークショー付のイベントの実施が決定した。

本上映会へは、横浜ミストリー番組ホームページ内の応募フォームからお申し込みいただき、100通以上の応募があった。その内、30組60名を抽選で招待した。

■準備について

今回は、映画館での上映のため、参加者全員にパンフレットを用意しようと考え、そのクオリティにもこだわった。パンフレットは、これまでの作品で取材に協力いただいた方からのコメントや放送作品一覧等、横浜ミストリーの歴史を振り返ることができる内容とした。

更に、パンフレットを持ち帰りやすいようにオリジナルのトートバックも作成し、併せて配布した。入場時に座席チケットをお渡しする等、映画館の情景に合わせた配布物の準備もした。

■上映会当日



当日は、「廃墟から楽園へ」と「映画館の灯は消えない」の2作品を上映した。上映後には、ディレクターの作道氏と映画監督の林氏のトークショーを実施し、映画制作の裏話や想いを語っていただいた。

作道氏と林氏の絶妙なコンビネーションに時には会場には笑い声も上がり、参加者も時間を忘れて楽しんでおり、約20分間のトークショーは、内容の濃さと楽しさであっという間に感じられた。



左：作道氏、右：林氏

【上映作品】

①「廃墟から楽園へ」

横浜赤レンガ倉庫は、かつて倉庫として使用されていた歴史的な建物で、現在は多くの観光客で賑わっている。しかしながら、今から40年前は壁に落書きが描かれ、荒れ果てた廃墟と化していた。

本作品では、横浜赤レンガ倉庫の復活にかけた人々の情熱を歴史とともに紐解いていく作品となっている。



②「映画館の灯は消えない」

戦後、伊勢佐木町エリアには日本最初の洋画専門館「オデオン座」を含む約40館もの映画館があった。

現在は、1つの映画館に複数のスクリーンを有するシネマコンプレックスや有料動画配信サービスが主流となっており、ミニシアターからは客足が遠ざかっている。そのような現代だからこそ、改めて横浜ではなぜ映画文化が盛んだったのかの紐解きを通じ、上映会場である横浜シネマリンを始めとした伊勢佐木町にあるミニシアターの奮闘を描いた作品となっている。



今後の展望

Y O Uテレビ様では引き続き、「コミュニティチャンネル」を軸にした、加入者様とコミュニケーションが取れるイベントの実施を通じて、新規加入者様獲得や解約抑止にも繋げていきたいと考えている。

制作・放送している様々なジャンルの番組と連携したイベントを、今後も検討していきたいとのことだ。

おわりに

Y O Uテレビ様では、コミュニティチャンネルを加入者様との接点作りとして活用されていました。また、今回特集した上映会では、テレビでコミュニティチャンネルを放送するだけでなく、異なる場所での放送を行うことで、加入者様にとって新たな体験となることが分かりました。

このように地域の魅力を伝えるイベントを実施することで、テレビで番組視聴するだけでなく、地域の魅力を直接体験していただくことができます。

引き続き、当社としても各ケーブルテレビ事業者様のコミュニティチャンネルの活用方法について、情報を収集して参ります。

■お問い合わせ先:当社配信営業部窓口(eigyou@jdserve.co.jp)

satonoka
イベント紹介

長野の銘酒を飲み比べ「THE CRAFT SAKE 銘酒で乾杯～信州編～」
5月31日(土)開催！

satonokaオリジナル番組「THE CRAFT SAKE 地域の銘酒を訪ねて」で紹介された信州の銘酒が東京・渋谷に集結。イベントでは、作り手との交流もお楽しみいただけます。さらに、イベント会場で番組を上映します。

信州の風土と職人の技が詰まった一杯を、是非味わってみてください。

■ イベント概要

- ・開催日時：2025年5月31日(土)
- ・会場：渋谷スクランブルスクエア Scene12
- ・チケット：前売券：3,000円
当日券：3,500円

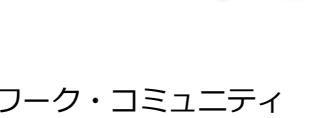
・協力：株式会社Goolight

伊那ケーブルテレビジョン株式会社

株式会社テレビ松本ケーブルビジョン

エルシーブイ株式会社

株式会社インフォメーション・ネットワーク・コミュニティ



■ 詳細情報はこちら：

<https://www.satonoka.jp/thecraftsake-kanpai-shinsyu/>

オススメ番組



【特集】まるごと山形

山形にゆかりのある人気番組を10時間にわたってお届けします！

放送日時：5月24日(土) 12:00～22:00

【放送作品】

『鉄道温泉うまい飯 山形鉄道 フラワー長井線の旅』

株式会社ニューメディアのアナウンサー中嶋さんと沿線彩る美しい桜並木と花々を楽しみます。

『米沢上杉まつり2025 生中継(再)』

戦国史上最大の死闘といわれた「川中島合戦」の迫力ある再現を是非ご覧ください。

『ふらっとりっぷ ～夏の山形 尾花沢の旅～』 ほか

■ 5月のオススメ動画はこちら↓

https://youtu.be/mqaToW_O5zc

物販

OPPO A3 5G

今回はOPPO製スマートフォン「A3 5G」のご紹介です。
「Dimensity 6300」を搭載した6.7型スマートフォンで、価格を抑えたエントリーモデルながら必要十分な性能を兼ね備えています！



【製品の特徴】

- 優れた耐久性
- 大画面と持ちやすい薄型ボディ
- 最大45W急速充電に対応した大容量のバッテリー
- おサイフケータイやデュアルSIMなどの便利機能

ブラック パープル

■ アプリを使ったデータ移行

納期・台数については別途お問い合わせ下さい。

■ お問い合わせ先：JDS物販窓口(eigy@jdserve.co.jp)

みるプラス

5月のおすすめ

今月のみるプラスのおすすめはこの3本！

1)「シカゴ P.D. シーズン10」(5月1日 配信)

犯罪捜査のためなら、自ら悪に染まることもいとわない刑事ハンク・ポイト。彼を中心にシカゴ警察21分署特捜班の活躍を描く大ヒットポリス・アクション。本シーズンで通算200話を達成！S1～過去全作も配信中！

2)「熱烈【ワン・イーボー主演】」(5月5日 配信)

実力もビジュアルも桁違いの中国トップスター、ワン・イーボー主演作！陳燦(チェン・シュオ/ワン・イーボー)はブレイキン大会優勝の夢を持ち、仲間たちと練習を続けるが、大会を前にさまざまな試練が降りかかる。笑いあり、涙あり、沼落ち必至の青春映画！

3)八犬伝(5月21日 配信)

山田風太郎の小説「八犬伝」を映画化。滝沢馬琴を役所広司、葛飾北斎を内野聖陽、八犬士の運命を握る伏姫を土屋太鳳が演じる。監督は「ピンポン」「鋼の錬金術師」の曽利文彦。

今月もみるプラスでお楽しみください！

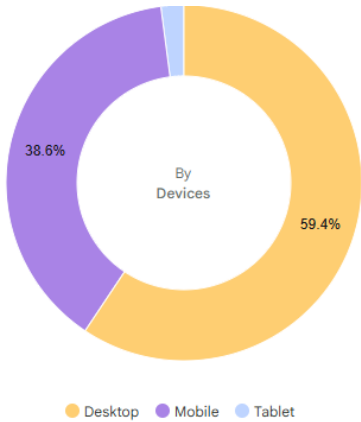


CableGate

意外な結果！PCがサイト閲覧でスマホを上回る

本日は、2025年3月号でご案内いたしました操作手順や便利な機能の紹介、トラブルシューティングなどを掲載した「CableGate ご利用ガイド」サイトを、Googleアナリティクスを用いたアクセス解析ツールの結果から得られた当社の考察をご紹介します。

サイトにアクセスするデバイスの割合を示した円グラフによると、デスクトップパソコン(以下、PC)が全体の半数以上を占めており、スマートフォン(以下、スマホ)よりも多くのアクセスがあったことがわかりました。



PCでの閲覧が多い理由は、大画面での見やすさと読みやすさにあり、ユーザーは快適に閲覧できることを期待していると考えられます。

今後は、スマホでも見やすい工夫や読みやすい改善を検討し、スマホユーザーの利便性を向上させ、アクセスの増加を目指して参ります。

■ お問い合わせ先

CableGate事務局(cg-service@jdserve.co.jp)



お知らせ

多チャンネルモニター視聴による加入者拡大施策

一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟 番供等事業者部会・事務局様ご提供の「多チャンネルモニター視聴による加入者拡大施策」(以下、モニター)を実施するにあたり、当社制御のCASにおいてパッケージ変更作業を必要とする場合は以下の作業依頼書が必要となります。

C-CAS向け配信(首都圏ケーブルテレビ事業者様限定)

→パッケージティア変更作業依頼書

ACAS向け配信

→パッケージ契約登録コード変更作業依頼書

また、お申込み期日は設定変更希望日の10営業日前までとなります。
例) 6月 7日(土)変更希望 → 5月26日(月)まで
6月22日(日)変更希望 → 6月9日(月)まで

なお、モニターの開始・終了ともに作業依頼書が必要となりますため、それぞれでお申込みいただきますようご注意ください。

■ 作業依頼お申込み先：JDS担当窓口(jds-uketsuke@jdserve.co.jp)